

みんなの夢の創造と実現のために……

星のゆめ

下松市観光協会
会報

vol.27

2015年12月16日発行

編集・発行 下松市観光協会 発行責任者 弘中佑兒 TEL 0833-45-1841
URL <http://kankou.kudamatsu.info>



コミュニティスクール、コミュニティバスなど「コミュニティ」という言葉が多く聞かれます。日本語では共同体という意味のこの言葉を観光に当てはめると新しい発見があることに気がつきます。

観光には一人旅から大人数の団体旅行まで様々な形態がありますが、たとえ一人旅でも旅先で何かしらの交流があります。交流の場は観光スポットだったり、土産物屋だったり、ホテルだったり多彩ですが、どの交流にも共通しているのが「おもてなしの心」です。おもてなしの心のない土地には、どんな素晴らしい名所や景色があっても観光客の心をくすぐることはないでしょう。

そう考えれば、この「おもてなしの心」さえあれば、観光資源に乏しい土地でも観光客の気持ちをひきつけることが可能ではないでしょうか。その原点こそがコミュニティなのです。

人が一人で生きていけないのと同じように、観光もおもてなしの心なしでは成り立ちません。来たる平成二十八年は下松市の観光を「おもてなしの心」で盛り上げ、コミュニティという市民の心の共同体を温かく充実したものにしていきましょう。

(山上達也)

くだまつの情報発信!

STAR KUDAMATSU

リニューアルについて

11月1日に「くだまつ観光・産業交流センター」は、ザ・モール周南の専門店2階に移設しリニューアルオープンしました!
当センターは、2009年7月にザ・モール周南星プラザ3階にオープンし、



下松市の情報発信の拠点として活動してきました。これからは、光市、周南市と協力、連携を取りながら、下松市はもちろんだ、周南地域の観光や文化、産業の情報発信基地として活動していきます。
リニューアルに伴い、施設内には55インチの大型デジタルサイネージ1台と7インチの小型のものを3台設置し最新のイベント情報等を配信しています。また来秋オープン予定の国民宿舎大城の完成模型の展示、下松市の特産品や企業紹介、周南3市の観光やイベントのパンフレットの設置もしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

スターナビの活動

今年も充実した年となりました。3月「第3期下松ふるさと大使・くだまつ観光大使の任命」、4月「市内周遊バス企画」、5月「来巻にんにく収穫祭」、6月「東京のおいでませ山口館・新宿明治安田生命ホールでの来巻にんにく振興フェア」、7月「くだまつぼうさいのうた」の制作、7月「親子の日関連イベント」、8月「笠戸島大城温泉花火大会鑑賞クルーズ」、山口どこでも紙芝居フェア in 下松、9月「松寿苑での来巻にんにくスूप作り」、10月「くだまつ大人の学校」、「市内周遊バス企画」、11月「リニューアルオープン」、「きつねの嫁入り観光隊」、「来巻にんにく振興フェア」。その他にもスターナビ内でのイベント



第3期下松ふるさと大使・くだまつ観光大使の任命

を色々と開催しました。一年を振り返ってみると、他の機関と協力しての活動が多かったように思います。たくさんの方々の協力があったからこそ自分たちの活動が成り立っているんだと感じる一年でした。今後も幅広い情報発信と観光振興を図るために、リニューアルしたスターナビを新たな情報発信拠点とし、周南3市とも連携しながら、スターナビ職員一同一丸となって頑張っていきます。

下松フィルム・コミッション活動の様子

今年の下松フィルム・コミッションの活動ですが、6月には昨年制作した、山口県下松市 市制施行75周年記念映画「恋」の上映会を新宿明治安田生命ホールにて開催しました。長澤雅彦監督、主演の伊藤洋三郎さん、岡田奈々さんをはじめとする出演者の方々や井川市長にもご来場いただき、林芳正農林水産大臣(当時)や岸信夫衆議院議員らをお迎えし、約500名に鑑賞いただきました。下松市



きつねの嫁入り観光隊



来巻にんにく振興フェア

を知っていただく絶好の機会になりました。
また2013年に制作を支援した映画「LOYAKO-present to the future」がドイツの映画賞「International film award of Berlin」にてベストドキュメンタリー賞を受賞しました。初支援作品であり、撮影をきっかけに下松市に「くだまつ親子の日」が制定されるなど、市とも縁の深い映画の快挙に我がことのように喜びました。
現在、自主制作映像「10ミニッツ」と、来年度の国民宿舎大城グランドオープンにむけて笠戸島PR映像の制作をしています。



下松市 市制施行75周年記念映画「恋」東京上映会(新宿明治安田生命ホールにて)

下松商工会議所青年部 活動の様子

下松商工会議所青年部は、3大イベントとして、8月に「笠戸島イカダまつり」、10月に「星ふるまのウォーク&フォト」、11月に「ふるさと定住イベント」を開催しました。



「笠戸島イカダまつり」第26回笠戸島マリンイカダレース大会」
笠戸島イカダまつりは、平成元年、市制施行50周年を記念し、下松商工会議所青年部の主催で始まりました。
第26回目を迎えた今年は、8月30日(日)にはなぐり海水浴場で開催、51チーム(約320名)の参加があり、浜いっばいに手づくりイカダが並びました。はなぐり浜から大城岬間の往復約1.5kmで繰り広げられたレースは白熱し、会場は大いに盛り上がりしました。
「イカダレース」以外にも「ビーチフラッグ大会」や「ビーチサン跳ばし選手権」、「GO!! THE はなぐり浜大爆走」、「大綱引き大会」も行い、夏を締めくくる熱い一日となりました。

第15回「ふるさと定住イベント」コネクト〜未来へ届け私たちの想い〜
ふるさと定住イベントは、平成12年に下松商工会議所青年部や女性会を中心とした実行委員会の主催により、若者定住の促進と若い活力に満ちた地域づくりを目的として始まりました。
第15回目の今年は、11月14日(土)、ザ・モール周南中央広場にて開催しました。コネクト〜未来へ届け私たちの想い〜をテーマに、下松の伝統芸能である歌舞伎の披露や、未来の自分や大切な人に届けたい「想い」を綴る未来郵便などを実施しました。また、小学生のど自慢大会も行い、次代を担う子供たちの元気いっばいなパフォーマンスにたくさんの方々の声援がもたらされました。

第3回「星ふるまのウォーク&フォト」〜くだまつ風土(FOOD)再発見!〜
星ふるまのウォーク&フォトは、平成25年に下松商工会議所青年部と女性会により、ウォーキングをしながら市内の隠れた名所などのチェックポイントを巡り写真を撮影、制限時間内にゴールを目指す地域密着型のスポーツイベントとして始まりました。
第3回目の今年は、10月12日(月・祝)、下松市役所をスタート・ゴールに、64チーム(約230名)が参加しました。今回テーマを「くだまつ風土(FOOD)再発見!」とし、各チーム思い思いにチェックポイントを巡りながら下松市の歴史や風土、食を再発見、ゴール後には参加者全員で集合写真を撮り、会場は笑顔に包まれました。



第28回全国健康福祉祭やまぐち大会 ねんりんピックおいでませ!山口2015

おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台

平成27年10月17日(土)~20日(火)

10月18日(日)下松市市民体育館において、第28回全国健康福祉祭「ねんりんピックおいでませ!山口2015太極拳交流大会」が、全国から59チーム、600名を超える選手、監督、応援団の皆さんを迎えて開催されました。

この大会では、下松市の情報発信の場として「ミニ観光ツアー」の実施や観光ビデオの上映、「アルミ製ちよる」の記念写真コーナーなどが設置され、選手の皆さんは、日立製作所笠戸事業所の車両見学やヒラメの餌やり体験などを楽しまれました。

また、下松市の「特産品販売コーナー」を設置したおもてなしイベント「下松市福祉健康まつり」も、好天に恵まれ、県内外から予想をはるかに超える人が来場され、下松のお土産や飲食物の販売など、盛況のうちに実施されました。

国民宿舎大城のグランドオープンをお知らせする「うちわ」も、9月を思わせる日差しと暑さに大活躍でした。



平成27年度

年間行事

5/3 笠戸島まつり



7/27 米泉湖サマー
ジャンボリー



8/6 笠戸島大城温泉
花火大会



8/30 笠戸島
イカダまつり



8/30 風鎮祭



10/27 ひらめ等
魚介類供養祭



11/3 稲穂祭



よさこい踊り (16:15~18:10)

下松市オリジナルのよさこい「流星伝説」のさらなる普及を目的に作成した「流星伝説〜総踊りver.〜」を曲目に含め、よさこい総踊りを演舞しました。

よさこい参加団体
(五十音順)

- 市内 くだまつ松笑連、降松星組、市民参加連「踊MA笑」、周防紅華連、天祈、米川キッズ
- 市外 維新伝心(山口市)、周南誠友会(周南市)、長州青組(山口市)、光輝き隊(光市)、真空羽-MAKU-(周南市)、山口大学よさこいやっさん!!(山口市)、よさこい舞遊団 華舞姫(宇部市)、宵更来やじろべえ(宇部市)、我ッ彰(周南市)、わん!~WAN~(山口市)



“えんげつくり” くだまつ総踊り2015

9月26日(日) 15時30分~20時00分

下松市中央町 下松タウンセンター(ザ・モール周南) 中央広場周辺

主催/下松市観光協会、くだまつ総踊り実行委員会 後援/下松市、下松市教育委員会、下松市民憲章推進協議会
協力/ザ・モール周南まちづくり委員会



市民
総踊り参加団体
(五十音順)

- エネルギーグループ(中国電力樹下松発電所)、笠戸島連合チーム、郷土おどり保存会、くだまつ絆星スポーツクラブ、下松市体育協会、下松市母子専婦福祉連合会、下松市役所松朋会、下松市連合婦人会、下松フォークダンス連合、来春神舞保存会、(株)西京銀行下松支店・末武支店、(株)東洋鋼板(株)下松事業所、(株)徳山東ロータリークラブ、(株)日立製作所笠戸事業所、(株)山口銀行下松支店、山口県保育協会下松支部

市民総踊り (18:15~19:05)

総勢600名が一つの輪になり踊り歩く。昨年、市制施行75周年を記念して作成したEnergi「下松笠戸島音頭」を、歌手でくだまつ観光大使のMIKKOさんの歌と共に踊りました。



MIKKO

三池孝尚の

旅は道づれ

また、時々、テレビに出ています。お坊さんのバラエティー番組だ。最近のテーマは大仏様の特集や御開帳の特集で、いろんな寺へ取材に出かけています。先日は、奈良郊外の霊山寺という大きな寺の三重の塔の壁画が十一月三日の十時から一年に一度の開帳で一般公開されるというので、カメラ班と一緒に口ケに出かけた。奈良は、学生時代から友人も多く沢山の寺にお参りしたのに、

この寺には、ご縁が無かった。初めて拝観してびっくりした。大仏開眼法要の導師をされたインドのバラモン僧が聖武天皇の許しを得て建てた古刹だった。インドの霊鷲山に地形が似ているので、霊山寺と名つけたそうです。インドの霊鷲山には何度も登ったが、インドの山より奈良の方がいい山だ。1400年の歴史の中で明治維新の政府は

神仏分離令に基づき廃仏毀釈を実行し多くの寺院と仏像を失うことになり、この三重の塔の仏像も法難にあつたらしく新しい阿弥陀様が祀ってありましたが、中の壁画はそのまま残っていました。幸いなことに国宝の本堂や鐘楼は今も美しい姿を残していました。秋の奈良の都は、観光と信仰で多くの人の心を癒していました。

編集後記



今年も各地で沢山のイベントが開かれました。イベントで一番重要なことはどれだけ集客ができたかや、どれだけ売れたかだけでなく、どれだけ参加者に感動体験をさせたかにかぎります。

人はどんなに小さくても感動したことはいつまでも覚えているものです。そしてそれがレポートに繋がります。これからの時代あまり難しく考えないで人を集めて、その後レポートをもらい、最後にファンになってもらう、この単純作業の考えでそれぞれのイベントの中に小さくても何か一つ感動体験を折り込む方策を考えてみたいものです。

会員紹介

MEMBERS'S INTRODUCTION

Kビジョン株式会社

下松市瑞穂町2丁目8番8号
TEL 0833(44)4936
URL <http://www.kvision.ne.jp/>

Kビジョンは、「地域と共に」をモットーに、家庭や事業者にテレビ・インターネット・固定電話サービスの提供をすることで、地域の情報化をお手伝いしています。

自主制作番組は、日々の出来事や話題をお伝えする「ニュース番組」、地域で活躍している人を招く「トーク番組」、音楽会や郷土芸能などを放送する「スペシャル番組」、スポ少・部活動・幼稚園の活動の様子を紹介する「子ども応援番組」などがあり、スタッフは番組制作を通して地域を元気にしたいという思いで取り組んでいます。

また、最近では、番組制作のノウハウを活かして、市制施行75周年記念の映画制作、定住促進ビデオ制作など、地域の魅力を山口県内外に発信する行政の事業にも積極的に参加しています。

平成28年5月には開局20周年を迎えます。今後も地域情報をどんどん発信していきますので、Kビジョンチャンネル(12ch)をご覧ください。



会員紹介

MEMBERS'S INTRODUCTION

周南農業協同組合

下松市西柳2丁目3番48号
TEL 0833(41)3100
URL <http://www.ja-syunan.or.jp/>

周南農業協同組合 (JA周南) は1995年に周南地区の11の農協が合併し、「地元一生懸命」を合言葉に発足、今年の8月で20周年を迎えました。

食と農、暮らしを基軸として、「人と自然に感謝し夢と感動を創造します」の経営理念のもと、営農センターを中心に安全安心な地元の農産物の提供による「地産地消」につとめています。

さらに、農家経営の安定に向けた農業指導を行う営農・経済事業や、支所を中心に地域社会の発展に貢献していく金融機関としての信用事業・共済事業などの様々な事業を行っています。

これからも、組合員や地域の皆様に愛される協同組合を目指し、「思いやり」と「ありがとう」の気持ちを大切にしながら歩んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

